



2025 World Rowing



U19 Championships — Report 10

8月9日(土)・10日(日)

U19 JAPAN TEAM 最後のレースとなりました。JW1×(小松煌選手)が強い気持ちで、Cfinal に向け蹴りだしました！今日は1日快晴の予報です。コースコンディションも最高です！JAPAN TEAM リトアニアの地で、今大会最後のレースに挑みます！



左から 梶ひまり選手、岡本成世選手、中世古那奈選手、首田笙選手、小松煌選手、上野晴生選手



JW1× (小松 煌 選手)
Final C 5 着 (総合 17 位)



2025 WORLD ROWING UNDER 19 CHAMPIONSHIPS				JW1X
STANDING FINISH				
1	CRO	Petra MARDESIC	8:01.83	
2	SVK	Tereza GROSOVA	+4.22	
3	GER	Anna Yuri KOSEKI	+4.84	
4	ITA	Alice LAULETTA	+6.48	
5	JPN	Aki KOMATSU	+8.90	
6	NED	Teuntje MOLLEE	+10.75	

TRAKAI, LITHUANIA www.worldrowing.com



Finish line 前、果敢にアタックを仕掛ける小松選手

https://www.google.com/url?q=https://worldrowing.com/event/2025-world-rowing-under-19-championships/&sa=U&sqi=2&ved=2ahUKEwj47KqHpvpqOAxW7HhAIHbpQBmMQjBB6BAgbEA&usg=AOvVaw2MQiaNsxMzvFg6G_lyUDPQ



レースが終了した後は、みんなで艇を解体し、綺麗に拭き上げ、レンタルボートを返却しました！ありがとうございました！！



チケットをもらい、会場ランチをいただきました。
意外とボリュームがあり、大満足！！



すべてのレースが終わり、夜のミーティングで、真剣な表情で古田 coach の話を聞く選手達。各選手が、海外の選手と艇を並べたことで見えた課題と、確かな手ごたえを感じたようです。今まで日本では味わったことがない SPEED 感や、海外の選手との交流を通じ、また一回り大きく成長できたと感じます。

本日すべてのレースが終了いたしました。日本との時差が6時間と大きい中で、応援いただいた皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

次世代の JAPAN ROWING を担う U19 選手たち。まだまだ若い、これからの選手たちです。今回、海外の同年代の選手たちと艇を並べ、ホテルや会場で顔を合わせ、体格の違いや文化の違いだけではなく、様々な違いを目で見て肌で感じ、自分に足りないもの、これからもっと努力しなくてはいけないことや課題を見つけることが出来たと感じております。様々な経験を通し、彼ら、彼女らの成長が見られたことは、大変うれしく思います。発展途上の U19 選手に、これからもあたたかいご声援をよろしくお願いいたします。

「皆さまのあたたかい応援ありがとうございました！！」

～ 2025 年 U19WORLD ROWING 日本代表選手団一同 ～



◎JM2× 首田 笙(津幡高校)、岡本成世(鳥取城北高校)

◎JM1× 上野晴生(美方高校)

◎JW2× 中世古那奈(美方高校)、梶 ひまり(加茂高校)

◎JW1× 小松 煌(本荘高校)

次世代の JAPAN Rowing を担う U19 選手に、これからも注目と応援をよろしくお願いいたします！